

第55回全国大会（平成9年後期）大会優秀賞の表彰

第55回全国大会大会優秀賞は、すべての講演発表者を対象に幅広い観点から優秀な論文を発表し講演された方を表彰するもので、来る3月17日～19日に中央大学で開催される第56回全国大会の会期初日表彰式の席上、会長から下記の9君（会員）に授与されます。

本賞は去る9月開催の第55回全国大会（於：福岡工大）での発表論文を対象に、第55回全国大会大会優秀賞・大会奨励賞選定委員会（委員長：上林弥彦）において表彰規程に基づき、総発表件数1,273件の中から慎重かつ厳正な審議の結果、9名が受賞候補者として推薦され、第427回理事会（平成10年1月）の承認を得て決定されたものです。なお、受賞論文は第56回全国大会プログラム（2月号別冊）に掲載されております。

最適パタン発見に基づくテキストデータマイニング（3分冊395P）

有村 博紀君

1965年生。1988年九州大学理学部物理学科卒業。1990年同大学院総合理工学研究科情報システム学専攻終了。同年九州工業大学情報工学部助手。同学部講師および助教授を経て、1996年から九州大学大学院システム情報科学研究科助教授。博士（理学）。人工知能学会1992年度研究奨励賞および人工知能学会第6回全国大会優秀論文賞受賞。計算論的学習理論とデータマイニングの研究に従事。

複雑系アプローチによる外国為替市場モデルの構築（2分冊416P）

和泉 潔君

昭和45年生。平成5年、東京大学教養学部基礎科学学科第二学科卒業。平成7年、同大学大学院総合文化研究科広域科学専攻修士課程修了。現在、同大学大学院総合文化研究科広域科学専攻博士課程在学中。マルチエージェントシステム、認知心理学、人工生命、特に、社会的状況におけるエージェントの学習と相互作用に興味を持つ。人工知能学会、日本認知科学学会各会員。

複数画像からの三次元形状復元—アフィン投影から透視投影へ—（2分冊319P）

植芝 俊夫君

昭和59年東京大学工学部電気工学科卒業。昭和61年同大学院工学系研究科修士課程修了。同年通産省電子技術総合研究所入所。現在、知能システム部主任研究官。平成9～10年カナダ国立研究評議会情報工学研究所客員研究員。コンピュータビジョンの研究に従事。特に、距離画像処理・ステレオビジョンおよび画像情報からの三次元再構成に興味を持つ。情報処理学会・日本ロボット学会・計測自動制御学会各会員。

時空間中の運動軌跡に基づく密なオブティカルフローの推定（2分冊266P）

大塚 和弘君

平成5年横浜国大工学部電子情報工学科卒業。平成7年同大学院工学研究科博士課程前期修了。同年日本電信電話（株）入社。以来、NTTヒューマンインタフェース研究所にて映像処理、動画画像解析等の研究に従事。電子情報通信学会会員。

パリティパケットを用いたマルチメディア通信の信頼性の向上について（2分冊238P）

最所 圭三君

昭和57年九州大学工学部情報工学科卒業。昭和59年同大学院工学研究科情報工学専攻修士課程修了。同年同大工学部助手。平成3年同大中央計数施設講師。平成5年同大大型計算機センター助教授。平成6年同大総合情報伝達システム運用センター助教授。同年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科助教授。現在に至る。高信頼性システム、並列/分散処理、並行処理制御に関する研究に従事。モバイル環境にも興味を持つ。

虹CGの描画と実写映像への合成（4分冊274P）

塩尻 史子君

1973年生。1995年慶大環境情報学部環境情報学科卒業。同年（株）日立製作所入社。現在、同社システム開発研究所に勤務。アミューズメント分野などにおける、映像コンテンツ制作のためのCG/実写合成技術の研究開発に従事。

トランザクション処理環境におけるディスクアクセスの特性解析（3分冊383P）

茂木 和彦君

1992年東大工学部電気工学科卒業。1994年同大学院工学系研究科情報工学専攻修士課程修了。1997年同博士課程修了。現在、日本学術振興会特別研究員。2次記憶装置におけるデータ記憶管理に関連した研究に従事。本学会第47回全国大会奨励賞、第54回全国大会優秀賞受賞。

軸対称性拘束を持つ動的輪郭モデルを用いた顔輪郭自動抽出（2分冊329P）

横山 太郎君

1996年阪大基礎工学部システム工学科卒業。現在、同大学大学院基礎工学研究科博士過程前期在学中。コンピュータビジョンの研究に従事。情報処理学会、電子情報通信学会会員。

CORBA/SNMPゲートウェイの実装と評価 (3分冊585P)

吉原 貴仁君

昭和45年生。平成5年東京工業大学情報工学科卒業。平成7年同大学院理工学研究科情報工学専攻修士課程修了。同年国際電信電話(株)入社。現在、同社研究所ネットワーク管理グループ所属。この間、ネットワーク管理、分散処理の研究に従事。電子情報通信学会会員。

第55回全国大会 (平成9年後期) 大会奨励賞の表彰

第55回全国大会大会奨励賞は、来る3月17日～19日に中央大学で開催される第56回全国大会の会期初日表彰式の席上、会長から下記の8君(会員)に授与されます。

本賞は去る9月開催の第55回全国大会(於:福岡工大)での発表論文を対象に、第55回全国大会大会優秀賞・大会奨励賞選定委員会(委員長:上林弥彦)において表彰規程に基づき、総発表件数1,273件中推薦の中から慎重かつ厳正な審議の結果、8名が受賞候補者として推薦され、第427回理事会(平成10年1月)の承認を得て決定されたものです。

コンテンツ指向モバイルマルチメディアアクセス方式の実現 (3分冊618P)

太田 賢君

昭和46年生。平成6年静岡大学工学部情報知識工学科卒業。平成8年同大学大学院修了。現在、同大学院博士後期課程(設計科学専攻)に在学中。モバイルコンピューティング、マルチメディア通信、グループウェア、分散システムに関する研究に従事。

連続メディアサービスのためのパケットおよびフレームトーレ制御法の評価 (2分冊232P)

佐藤 純君

1974年生まれ。1997年東洋大学工学部情報工学科を卒業。現在、同大学大学院工学研究科電気工学専攻博士前期課程在学中。次世代のマルチメディア情報ネットワークにおける連続メディア転送プロトコルの研究に執事。情報処理学会(IPSJ)学生会員。

計算機処理による理想的な鍵盤楽器演奏動作の生成と表示 (3分冊569P)

関口 博之君

1961年生。1986年京大・工・電子卒。1988年京大・工学研究科修士課程了。同年(株)日立製作所入社。同社システム開発研究所にて医用画像処理に関する研究に従事。1992年より京大・工・応用システム科学教室助手。心エコー画像、3次元画像処理に関する研究に従事。日本医用画像工学会、電気情報通信学会各会員。

歌声による曲検索システム—音程・音長情報の分析を利用した閾値の決定法— (2分冊010P)

園田 智也君

1975年生。現在、早大理工学部情報学科4年に在学中。音楽検索、WWWサーチエンジンなど情報検索に関する研究に従事。

分散コンテンツ管理基盤におけるコンテンツ配置の検討 (3分冊264P)

高倉 健君

1967年生。1990年大阪大学基礎工学部物性物理工学科卒業。1992年大阪大学大学院基礎工学研究科博士前期過程修了。同年日本電信電話(株)入社。入社当時は映像情報サーバの蓄積制御系の研究に携わり、後にビデオオンデマンド実験システムの開発に参加。現在、同社情報通信研究所データベース研究部に所属、デジタルコンテンツの流通、管理に関する研究に従事。

オブジェクト指向分散環境OZにおけるセキュアプログラミング (3分冊669P)

西岡 利博君

1965年生。1988年電気通信大学電気通信学部計算機科学科卒業。1990年同大学院電気通信学研究科情報工学専攻博士前期課程修了。同年株式会社三菱総合研究所入社。主にソフトウェア開発に従事。訳書「オブジェクト指向ソフトウェア工学OOSE」(監訳、アジソンウェスレイ・トッパン、1995)

ニューラルネットワークを用いた演奏者が持つ大局的揺らぎに関する検討 (2分冊004P)

波多 正臣君

1972生。1996年関西大学工学部電子工学科卒業。同年関西大学大学院工学研究科電子工学専攻博士課程前期に入学。現在に至る。計算機による自動演奏、演奏者の特徴抽出等に興味をもつ。

位置親密度によるアプリケーション制御 (4分冊127P)

前田 典彦君

1969年生。1992年慶應義塾大学理工学部計測工学科卒業。1994年同大学院理工学研究科計測工学先攻修士課程修了。同年NTT通信網研究所(現マルチメディアネットワーク研究所)入所。グループウェア、ヒューマンインタフェース、ITSの各分野に興味を持つ。ACM会員。